



# 事務局ニュース

〈1号〉

2018. 5. 10

大変遅くなりましたが、2018年度 第1号の発行になりました。  
昨年度に引き続き、(一社)愛知水泳連盟は、

会長 箕輪田 晃  
副会長 大橋 勝  
理事長 田中 良夫

をはじめ、常任理事6名、理事27名を中心に各登録団体及び関係者の皆様のご理解・ご支援を賜り、運営して参りますので、ご協力よろしくお願いいたします。

## 2018 競技会・講習会要項の活用

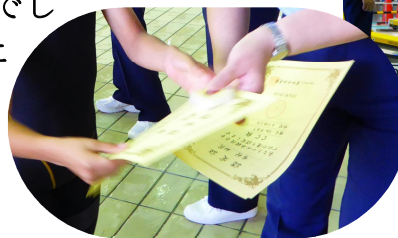
団体登録をされた団体に配られます「2018 競技会・講習会要項」をよくお読みください。特に1～5ページに掲載されています注意事項は重要ですので、必ず目を通し、関係者(選手・保護者)への伝達をお願いします。また、巻末には、「各様式」がありますので、ご活用ください。また、(一社)愛知水泳連盟ホームページからもダウンロードできます。

### 春季スプリント競技大会

5月6日(日)

日本ガイシアリーナ

今年度初めての公式競技会が行われました。50m競技のみでしたが、962名の参加者で盛り上がりました。泳いだ後、アリーナで認定証と認定バッジをいただきうれしそうな笑顔で戻る選手が印象的でした。競技役員も久しぶりの大会でしたが機敏な動作でスムーズに運営できました。



〈 競技会の様子 〉

### やってみよう飛込 1日体験教室

上記大会中、飛込プールで教室が始まりました。覗いてみると、子供たちから大人まで3ヶ所に分かれて、一生懸命楽しそうに取り組んでいました。

プールサイドでお子さんの練習を見守っている保護者は、「名古屋市のパンフレットで募集を見つけ、やってみたら!と声をかけ来ました。とても楽しそうで貴重な体験ができたと思います」と答えてくださいました。

プールサイドからは、「手・足・腰・足の順に!」と、指導者の大きなかけ声が響いていました。このような体験ができる場所



〈飛込教室の様子〉

が少なく飛込競技へ進む選手が少ない現状です。もっと普及していくことを期待します。

また、昨年教室に参加したお子さんが、通っているスイミングの先生に「競泳の飛び込みがうまくなったね」とほめられたそうです。基本はどの種目も同じなんですね。

## 第1回アジアマスターズ水泳選手権大会兼第35回日本マスターズ水泳選手権大会

7月12日(木)～16日(月・祝)

## 日本高等学校選手権水泳競技大会

8月17日(金)～20日(月)

この夏、名古屋で全国大会が行われます。アジアマスターズには、アジア各地からたくさんの選手や関係者が参加出場されます。この機会をお見逃しなく!応援よろしくお願いいたします。